



採用ポジション：地上システムバックエンドエンジニア

■ご応募に関しまして

連絡先：QPS 研究所採用担当 hr@i-qps.com

件名に「地上システムバックエンドエンジニア」とポジション名を明記いただき、履歴書、職務経歴書をお送りください。新型コロナウイルス（COVID-19）の感染拡大状況を鑑みて、面談形式（オンラインもしくは対面）については、随時ご相談させていただきたく存じます。入社時期に関しましても柔軟に対応いたしますので、ご不明な点はお気軽にご連絡ください。

項 目	内 容
雇 用 形 態	正社員
採 用 人 数	2名
職 務 内 容	<p>■ 弊社の人工衛星事業において、Web や各種通信方式を活用した地上システムのソフトウェアおよび基盤開発</p> <p>【具体的な職務内容】 衛星を運用するための地上システムにおける基盤システムおよび Web バックエンドシステムの開発を担当していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 高度な衛星運用自動化を実現するための地上ソフトウェアの開発・ 衛星との通信処理を担う管制ソフトウェアの開発・ 衛星画像データの効率的な管理システムの開発・ エンドユーザ向けの Web バックエンドシステムの開発
必 要 条 件	<p>■ 必要要件</p> <ul style="list-style-type: none">・ Python/Ruby アプリケーションフレームワークを用いた開発経験を有していること・ PostgreSQL や各種 RDBMS を使用したデータベースの設計経験を有していること・ Web API(JSON/REST)を使用したフロントエンド API の開発経験を有していること・ 分散システムに関する開発経験を有していること <p>■ 歓迎条件</p> <ul style="list-style-type: none">・ 英語での技術上のコミュニケーション・ 機械学習や画像処理の知識・ C#,C++等の言語を使用した開発経験・ バックエンドシステムのパフォーマンスチューニングの経験
応 募 書 類	<ul style="list-style-type: none">・ 履歴書・ 職務経歴書
募 集 背 景	<p>弊社の小型 SAR 衛星 1 号機「イザナギ」は 2019 年 12 月にインドの宇宙センターから、2 号機「イザナミ」は 2021 年 1 月にアメリカのスペース X 社のファルコン 9 にて、打ち上げに成功いたしました。</p> <p>同年 3 月には初画像取得にも成功し、既に画像データ販売を開始しています。</p>



	<p>現在、小型 SAR 衛星の量産体制を整え始めており、2025 年以降には 36 機の衛星によって、地球のほぼどこでも任意の場所を平均 10 分間隔で観測データを提供できるようになることを目標としています。</p> <p>36 機の衛星コンステレーションを実現するにあたり、地上システムを継続的に効率よく開発していくことを目指しています。そのための基盤となるバックエンドシステム（ミドルウェア・プラットフォーム等）開発に参加いただける方を募集します。</p> <p>また、衛星コンステレーションによる安定したビジネス実現に向けて、高性能・高品質・高可用性を備えたソフトウェアを開発したく、あらゆる面でソフトウェア開発における新しいアイデアを実現、搭載していく予定です。</p> <p>小型 SAR 衛星のコンステレーション構築という、世界初の壮大なプロジェクトのためにご自身のスキル・経験を宇宙開発という領域で活かし、世界に新しい価値を生みたいという方をお待ちしています。</p>
勤 務 地	福岡市
予 定 年 収	<p>■年収</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 400 万円～700 万円 ・ 固定残業代（40 時間/月）含む
休 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間休日 124 日（完全週休 2 日制※土日祝日） ・ 年次有給休暇 ・ 慶弔休暇
福 利 厚 生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康保険 ・ 厚生年金 ・ 雇用保険 ・ 労災保険 ・ 通勤手当（会社規定あり、上限 3 万円/月）
就 業 時 間	<p>■スーパーフレックスタイム制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 日の標準労働時間：8 時間